宇都宮市立豊郷中学校 第3学年 生徒質問紙

★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

- 「毎日朝ごはんを食べていますか」:本校の肯定的回答は94ポイントで県平均92.6ポイント、全国平均91.2ポイントを上回っている。
- 「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」:本校の肯定的回答は91.5ポイントで、県の92.9ポイントを下回った。全国平均91.3ポイントよりはやや上回っている。普段から規則正しい生活を送ることができるようアドバイスしていくとともに、規則正しい生活を送ることの大切さについても伝えていくようにする。
- 「自分には、よいところがあると思いますか」:本校の肯定的回答は85ポイントで県の82.5ポイント、全国の80ポイントをいずれも上回っている。
- 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」:本校肯定的回答は85ポイントで県の91ポイント、全国の88.9ポイントをいずれも下回っている。生徒がどの部分でつまづきや遅れを感じているかをより積極的に把握し、丁寧な指導を心掛ける。
- 「人が困っているときは、進んで助けていますか」:本校肯定的回答は92ポイントで県の91.1ポイント、全国の88.1ポイントをいずれも上回っている。
- 「友達関係に満足していますか」:本校肯定的回答は93.5ポイントで県の89.9ポイント、全国の88.7ポイントをいずれも上回っている。
- 「読書は好きですか」:本校肯定的回答は73ポイントで県の68.6ポイント、全国の66ポイントをいずれも上回っている。
- 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」:本校肯定的回答は41ポイントで県38.6ポイント、全国の38ポイントをいずれも上回っている。今後とも積極的に地域の行事に参加できるようサポートしたい。
- 「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」:本校肯定的回答は94.5ポイントで県の93.8ポイント、全国の93.3ポイントをいずれも上回っている。
- 「1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」:本校肯定的回答は71ポイントで全国の69.1ポイントは上回ったが、県の72.8ポイントを下回っている。各教科で学習した知識や技能を生かすことができる課題解決の場面の設定が必要である。
- 「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」:本校肯定的回答は88ポイントで県の82.6ポイント、全国の79.7ポイントをいずれも上回っている。生徒が話し合い活動で他者の意見などを参考に新たな視点で考えたり、自分の考えを見直したりすることができていることが伺える。
- 「解答時間は十分でしたか(英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」)」:本校肯定的回答は62.5ポイントで県の66.6ポイント、全国の68.6ポイントをいずれも下回っている。同様に「解答時間は十分でしたか(英語「話すこと」)」本校肯定的回答は39.7ポイントで県の43.8ポイント、全国の45.5ポイントをいずれも下回っている。これは、タブレットとヘッドセットを使った初めての「話すこと」のテストだったこともあるが、機器の扱いから、解答まで円滑に進められるよう今後検討が必要である。

宇都宮市立豊郷中学校 (第3学年) 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて次の目標達成を目指す。 ①言語活動を通し、問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成を図る。 ②学力向上を目指し家庭及び地域学校園と連携した「豊郷の豊かな学び」の実現を目指す。	・指導目標を明確にし、指導内容の充実に努める。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に努める。 ・望ましい学習態度の育成に努める。 ・「グローバル社会」に対応する教育の推進に努める。 ・各教科・領域、家庭・地域との連携に努める。	「1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」の質問項目について、肯定的回答が71ポイントで、県の平均を1.8ポイント下回っている。 「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」の質問項目について、肯定的回答が70ポイントで、県の平均を2.3ポイント、下回っている。 「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」という質問項目について、肯定的回答が86.5ポイントで県の平均を7.1ポイント、国の平均を13.9ポイント上回っている。

★学校全体で、今後新たに重点を置いて取り組むこと

調査結果等に見られた課題	重点的な取組	取組の具体的な内容
「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」の質問項目について、肯定的回答が70ポイントで、県の平均を2.3ポイント、下回っている。	・授業開始時の「学習課題」の提示及び授業終末時のまとめ・振り返りの工夫。 ・授業とその前後の学習内容とのつながりを意識した授業展開を計画する。	授業開始時に、前時までの学習内容の振り返りを丁寧に行う。 その授業の目標を分かりやすく生徒に伝えるようにする。頑張ればできそうだなと、明るい見通しが持てるような目標設定の工夫を大なう。 授業のまとめの際、つまづきや疑問を持っている生徒に対し、個に応じた指導が行き届くようにする。